

第51回全道ロシア語弁論大会開催要項

◆とき 2019年11月30日(土) 13:00~17:30

◆ところ 在札幌ロシア連邦総領事館 (札幌市中央区南14条西12丁目2番5号)

1. 応募について

(1) 開催クラス

Aクラスは目安としてロシア語学習歴2-3年以上、Bクラスは主にロシア語学習歴1年程度ないしは初級相当の方を対象としています。

(2) 応募時に提出するもの

①参加申し込み用紙(必要事項を記載)

②弁論内容の要旨(日本語)

③ロシア語のスピーチ原稿(Aクラス5分以内、Bクラス3分以内)

※手書も可。但し明瞭書体

※①~③の書類は日本ユーラシア協会北海道連合会 web サイト

(<http://www.jesdoren.org/>)の最新ニュース「第51回全道ロシア語弁論大会(11/30)」、もしくは道連トピックスブログ(<https://jesdoren.exblog.jp/>)よりダウンロードしてご利用ください。

※参加費は1,000円です。当日、会場にてお支払いください。

※参考として、前回大会発表タイトルを上記サイトに掲載しました。

※ダウンロードがうまくできない場合、下記のメールアドレスまでご請求ください。

(3) 応募先 [e-mail: dorenbenron@gmail.com](mailto:dorenbenron@gmail.com)

申し込みは原則としてe-mailでのデータ提出をお願いします。手書の場合はスキャンしてe-mailでの送信をお願いします。e-mail送信が出来ない場合は以下宛に郵送ないしはFAXしてください。

日本ユーラシア協会北海道連合会

〒060-0806 札幌市北区北9条西4丁目エルムビル4階

TEL011-707-0933/fax011-707-9722

(4) 申込締切 **11月15日(金)**

※ただし②③については**11月25日(月)**を期限とします(①と別送可)。提出が遅れた場合、資料配布などで不利益があります。

(5) Aクラス出場者への注意事項

Aクラスの課題詩は上記サイトにアップロードしてあります(近日公開)。このうちから一編を選び、当日朗読してください。

(6) 応募資格

次に該当する方以外は応募できません(北海道在住者以外も可)

①ロシア語を母語とする方

②ロシア語教授を職業としたことのある方

③ロシア語教授を職業としている方

2. 審査について

全審査員による次の各項目の得点合計により順位を決定します。

【Aクラス】

①ロシア語による5分間のスピーチ(内容も若干考慮)

②簡単なロシア語による質疑応答

③ロシア語詩朗読(課題詩の中から一編を選択)

【Bクラス】

①ロシア語による3分間のスピーチの総合審査

3. 各賞について(予定)

【Aクラス】

第1位 北海道連合会賞・北海道知事賞・サハリン州政府賞

第2位 北海道連合会賞・北海道教育委員会教育長賞

第3位 NHK札幌放送局賞 (各1名)

【Bクラス】

第1位 北海道新聞社賞・サハリン州政府賞

第2位 道連ロシア語委員会賞

第3位 審査委員会賞 (各1名)

【特別賞 A・B各クラス】

札幌姉妹都市協会賞(1名)

在札幌ロシア連邦総領事館賞(2名)

4. 審査委員会

安藤厚(委員長、北海道大学名誉教授)

竹田正直(北海道大学名誉教授)

サハリン州政府(予定)

岩原宏子(東海大学国際文化学部准教授)

アンナ・サヴィヌィフ(北海学園大学非常勤講師)

宮川絹代(札幌大学助教)

サハリン州文部大臣(予定)

在札幌総領事館

■ 主 催 ■

日本ユーラシア協会北海道連合会・サハリン州政府・北海道・

在札幌ロシア連邦総領事館

■ 後 援 ■ (申請中を含む)

北海道教育委員会・札幌市・(公財)札幌国際プラザ・

札幌姉妹都市協会・北海道新聞社・NHK札幌放送局

■ お問い合わせ ■

日本ユーラシア協会北海道連合会 (011-707-0933)